

◆赤崎陽子

紹介文「東京国立近代美術館フィルムセンター」(『日本近代文学館』第235号、平成22年5月15日)

論文「名画の指定席『砂の女』」(『東商新聞』、平成22年4月20日)

論文「名画の指定席『リトアニアへの旅の追憶』」(『東商新聞』、平成22年5月20日)

論文「名画の指定席『燈台守』研究員」(『東商新聞』、平成22年6月20日)

論文「名画の指定席『アメリカの影』」(『東商新聞』、平成22年7月20日)

論文「名画の指定席『馬具田城の盗賊』」(『東商新聞』、平成22年8月20日)

論文「名画の指定席『七人の侍』」(『東商新聞』、平成22年9月30日)

◆板倉史明

論文「フィルムセンターにおける復元の新たな展開—アマチュア映画の取り組み」/NFCニューズレター 第90号(平成22年4月1日)

論文「史劇 楠公訣別」重要文化財指定へ」/NFCニューズレター 第90号(平成22年4月1日)

「FIAFオスロ会議報告 A Report on the 66th FIAF Congress in Oslo JTS2010におけるデジタル保存・管理の新提案」/NFCニューズレター 第93号(平成22年10月1日)

論文「日本映画におけるトーキー初期の画面比率」/東京国立近代美術館研究紀要 第15号(平成23年3月31日)

講演「カラーフィルムのデジタル復元と三色分解による長期保存の可能性——映画『銀輪』(松本俊夫監督 1955年)の場合」(2010年度 (社)日本写真学会年次大会、平成22年5月27日)

研究発表「日本無声映画期における染色・調色の歴史と復元」(日本映像学会第36回全国大会、平成22年5月30日)

講演「映画フィルムの重要文化財指定に付いて」(第5回映画の復元と保存に関するワークショップ、平成22年8月29日)

座談会「海外最新事情——関連諸団体の動向について」(第5回映画の復元と保存に関するワークショップ、平成22年8月29日)

講演「映画フィルム復元の方法論と、デジタル復元における三色分解を用いた映像の長期保存——映画『銀輪』(松本俊夫/1955年)の場合」(平成22年度画像保存セミナー、共著・三浦和己(株式会社IMAGICA)、平成22年11月5日)

論文「映画館における観客の作法——歴史的な受容研究のための序論」(『日本映画は生きている 第一巻』(岩波書店)、平成22年7月29日)

リスト「関連年表」「参考文献」(『ライブラリー・日本人のフランス体験 第15巻 映画のなかのパリ』(柏書房)、平成22年12月10日)

論文「デジタル復元における三色分解を用いた映像の長期保存——映画『銀輪』の場合」(共著・三浦和己(株式会社IMAGICA)、『日本写真学会誌』第74巻第1号、平成23年2月25日)

◆入江良郎

報告「演劇博物館所蔵映画フィルムの調査・目録整備と保存活用」(早稲田大学演劇博物館、平成23年3月5日)

論文「Approaching Imamura Taihei and the Originality of His Film Theory」(『城西大学国際学術文化振興センター紀要』Vol. XXII、2010年12月)

◆岡島尚志

論文「デジタル・コンテンツの長期保存—問題の整理と更新に向けて」/NFCニューズレター 第92号(平成22年8月1日)

論文「アキラ・クロサワを崇める人々—いくつかの点景」/NFCニューズレター 第94号(平成22年12月1日)

発表・討議「Access to Archives – Seminar」(国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)、平成22年5月5日、ノルウェー映画協会タンクレッド・シアター)

講演「アナログとデジタル—映像環境はどこへ向うのか— 「映画保存の視点から」(日本映像学会、平成22年5月29日、日本大学芸術学部江古田校舎・大講堂)

講演「An Idea to Build the Legal Backbone for Film Preservation: The Two Japanese Films Registered as National Treasures」(東南アジア太平洋地域視聴覚アーカイブ協会(SEAPAVAA) 年次会議、平成22年8月3日、バンコク・アート&カルチャー・センター(BACC))

討論「“メディア芸術センター”としてのコミュニティシネマの可能性」(全国コミュニティシネマ会議2010イン山口、平成22年9月10日、山口情報芸術センター(YCAM)大ホール)

講演「What Film Archives Must Need Now: FIAF, NFC Japan, Digital Impact and Others」(ベトナム映画協会講演会、平成22年10月8日、ベトナム映画協会(VFI))

講演「日本の映画遺産を守るために—その現状と問題提起—」(映団連セミナー、平成22年10月24日、シネマート六本木 スクリーン4)

講演「Don't Throw Film Away - Considering the Bottom Line of Film Preservation in Digital Age」(東京フィルメックス“ネクスト・マスターズ”、平成22年11月26日、有楽町朝日スクエア(有楽町マリオン))

論文「パウロ・ローシャ 異郷と故郷の間で立ちつくす映画詩人」(『ポルトガル映画祭2010』(コミュニティシネマセンター)、平成22年9月17日)

論文「映画文化財の長期保存—問題点の整理とフィルム・アーカイブの役割」(『書物の映像と未来—グーグル化する世界の知の課題とは—』(岩波書店)、平成22年11月2日)

論文「Film Archives in the Digital Age: Impact, Shift, and Dilemma」(『香港電影資料館十周年紀念』(香港電影資料館)、平成23年1月1日)

◆岡田秀則

論文「パリ市立フランソワ・トリュフォー映画図書館を訪ねて」/NFCニューズレター 第91号(平成22年6月1日)

論文「途方もない拡がりを見渡す—黒澤明の“映画遺産”」/NFCニューズレター 第93号(平成22年10月1日)

論文「第29回ポルデノーネ無声映画祭報告」/NFCニューズレター 第94号(平成22年12月1日)

論文「黙して、語れ—新しい常設展「日本映画の歴史」の射程」/NFCニューズレター 第95号(平成23年2月1日)

講義「袋一平とソビエト映画」(工学院大学・朝日カレッジ、平成22年5月15日)

討論「エクスペディション映画の世紀」(国立民族学博物館、平成22年6月5日)

講義「松竹の三巨匠」(ポルデノーネ無声映画祭、平成22年10月3日)

講演「映像のアーカイビング」(東京大学総合研究博物館、平成22年11月8日)

エッセイ「今日もノンフィルム日和」(『映画天国』2010年5-6月号(韓国映像資料院)、平成22年4月26日)

論文「彩られた冒険—小津安二郎と木下恵介の色彩実験をめぐって」(『日本映画は生きている 第2巻 映画史を読み直す』(岩波書店)、平成22年8月27日)

エッセイ「もう一つの戦後ロマン 産業PR映画」(『東京人』2010年11月号(都市出版)、平成22年11月3日)

編著「ライブラリー・日本人のフランス体験 第15巻 映画のなかのパリ」(ライブラリー・日本人のフランス体験 第15巻 映画のなかのパリ(柏書房)、平成22年12月10日)

◆榎木 章(発表者名=とちぎあきら)

論文「「コレクションにする」ことから「コレクションになる」ことへ」/NFC ニュースレター 第92号(平成22年8月1日)

論文「第29回ポルデノーネ無声映画祭前日談」/NFCニュースレター 第94号(平成22年12月1日)

論文「松本俊夫監督、『銀輪』(1956年)のデジタル復元を語る」/東京国立近代美術館 研究紀要 第15号(平成23年3月31日)

講義「松竹の三巨匠」(ポルデノーネ無声映画祭、平成22年10月3日、ポルデノーネ無声映画祭)

講演・シンポジウム「The Digital Restoration of Akira Kurosawa's Rashomon (1950) / The Given Conditions of Film Archiving in Japan」(香港電影資料館、平成23年4月3日)

討論「About Early Japanese Animation」(韓国映像資料院、平成23年6月5日)

討論「名画座フォーラム—日本映画クラシック作品の上映環境を考える」(全国コミュニティシネマ会議2010イン山口、平成23年9月11日)

講演「日本の最初期トーキー映画のアーカイビング」(第24回近代の文化遺産の保存修復に関する研究会「映像・音声記録媒体の保存と利用について」、平成23年1月14日)

講演「研究員が語る 甦れ名作! デジタルシネマ」(平成22年度講座「知りたいたい! シネマを支える人々」、平成23年2月19日)

講演・討論「仙台発! 車座で語ろう 「メディア芸術」ってよくわからないぞ」(第5回メディア芸術オープントーク、平成23年2月26日)

論文「死の記録としての活動写真」(『日本のドキュメンタリー3 生活・文化編』(岩波書店)、平成22年6月10日)

論文「人智の礎としてのアーカイブ—映画フィルムのアーカイビングという仕事—」(『情報の技術と科学』Vol.60, No.11(社団法人情報科学技術協会)、平成22年11月1日)

翻訳「8つの質問」(『フィルムメーカーズ—個人映画の作り方』(アーツアンドクラフツ社、平成23年3月)

インターネット配信「つなぐことはまげること 『リオ40度』を巡って—ネルソン・ペレイラ・ドス・サントス 講演と上映シリーズ」アテネ・フランセ文化センターウェブページ、平成14年5月17日の講演を修正・採録)